

# 安 全 報 告 書

(2015年)

## めいほう高原開発株式会社



### 利用者の皆様へ

平素はめいほうスキー場をご利用いただき誠に有難うございます。また索道事業に対するご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、平成26年10月より日本スキー場開発株式会社のグループの一員として加わり、新たなスタートとなりました。

今後もグループ企業倫理基本方針に従い従業員が高い安全意識を持ち、お客様の安全輸送に努めてまいります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、平成26年度における輸送の安全確保のための取組みや安全実態について公表し、皆様に広くご理解いただくために作成しました。

今後も輸送の安全確保のために従業員一丸となって全力で取組んでまいります。

めいほう高原開発株式会社 代表取締役社長 堀之内 康潔  
安全統括管理者 佐藤 光弘

## 1. 基本方針・安全管理体制

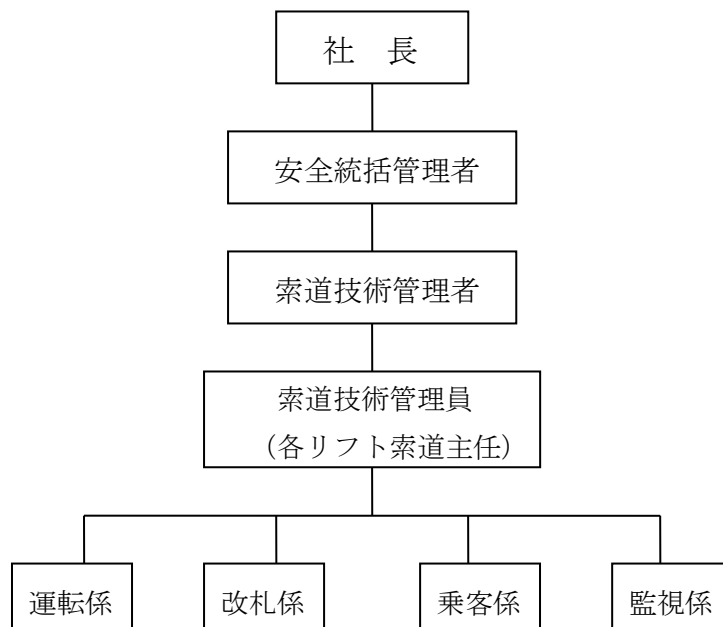
### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は、安全の確保です。「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下従業員等に周知・徹底しております。

- ① 一致協力して輸送の安全の確保に努めること。
- ② 輸送の安全に関する法令及び関連する規程をよく理解するとともにこれを遵守し厳正、忠実に職務を遂行すること。
- ③ 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めること。
- ④ 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のある時は最も安全と思われる取り扱いをすること。
- ⑤ 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に行動し、すみやかに安全適切な処置をとること。
- ⑥ 情報は漏れなく迅速、正確に伝え、透明性を確保すること。
- ⑦ 常に問題意識を持ち、必要な変革に取り組むよう努めること。

### (2) 安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。



社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の指揮の下、索道運行の管理、索道施設の保守の管理 その他の技術上及び教育訓練等の事項に関する業務を統括する。
索道技術管理員 (索道主任)	索道技術管理者の指揮の下、索道技術管理者の行う業務を補助する。

## 2. 輸送の安全確保のための取組みと今後の計画

### (1) 人材教育

当社では、輸送の安全確保のため、シーズン営業開始前に社内従業員研修会を実施し、救急講習、避難訓練と消火器の取扱いなどの講習も実施しました。

また、索道技術管理者講習会（日鋼協主催）、並びに索道技術講習会（美濃地区）参加による、安全教育を実施しています。

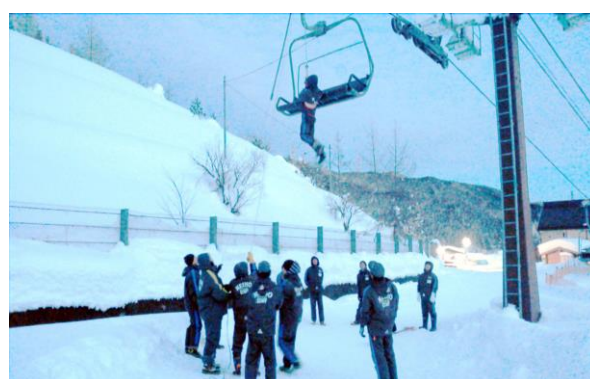
- |                         |       |
|-------------------------|-------|
| ① 日本ケーブル(株) テクニカルセミナー   | 2名参加  |
| ② 美濃地区索道協会主催技術講習会       | 10名参加 |
| ③ 美濃地区索道協会雪上車両運転取扱い講習会  | 11名参加 |
| ④ 中部運輸局索道技術管理者研修会       | 2名参加  |
| ⑤ 社内従業員研修会（索道安全教育）      | 33名参加 |
| ⑦ 索道安全教育及び救助訓練（シーズン中開催） | 47名参加 |

### (2) グループ会社での取り組み

日本スキー場開発(株)グループ会社合同で定期的にミーティングを行い、事故・トラブル・ヒヤリハットの事例や対策、技術情報の共有を行うとともに、相互で業務監査を行い、安全性の更なる向上に努めています。

### (3) 緊急時対応訓練

シーズン営業開始前及び営業期間中に、索道安全教育及び緊急時を想定した救助訓練を実施しています。



平成26年度の救助訓練の実施は以下のとおりです。

索道安全教育（6回実施）・救助訓練（9回実施） 合計47名参加

#### (4) 安全のための投資・維持管理

整備細則に基づき点検・整備及び検査を実施しました。

今年度の各リフトは主に以下の整備を実施致しました。

##### ■ 第1クワッドリフト

減速機・原動機・緊張滑車軸各振動測定、握索機3年分解整備、索受・索輪交換、押送タイヤ40本交換及びローテーション、押送Vベルト40本交換及びローテーション、押送テンションプーリー部分分解整備、油圧緊張装置・油圧制動装置各作動油交換、減速機オイル交換

##### ■ 第2クワッドリフト

減速機・原動機・緊張滑車軸各振動測定、索受・索輪交換、押送タイヤ40本交換及びローテーション、押送Vベルト40本交換及びローテーション、押送テンションプーリー部分分解整備、減速機・ベベルギヤーBOX各オイル交換、油圧制動装置作動油交換

##### ■ 第3クワッドリフト

減速機・原動機・制御装置・ユニバーサルジョイントそれぞれ更新、支えい索更新、押送装置・山麓滑車軸・油圧緊張シリンダー各種分解整備、上下駅舎の塗装  
※更新に伴い中部運輸局より完成検査を実施



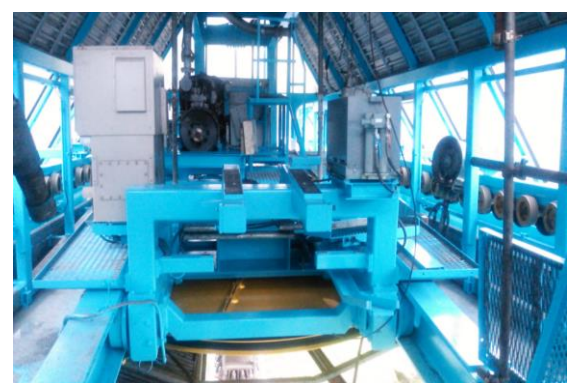
インバーター制御へ更新



交流原動機・減速機の更新



支えい索更新



上下駅舎塗

##### ■ 第4クワッドリフト

減速機・原動機・緊張滑車軸各振動測定、索受・索輪交換、押送Vベルト92本交換、油圧緊張装置・油圧制動装置各作動油交換、減速機オイル交換、押送プーリー部分分解整備、山頂電磁クラッチ分解整備

#### ■ 第2ペアリフト

減速機・原動機・緊張滑車軸各振動測定、油圧制動装置作動油交換、減速機・スラスタ各オイル交換、風速計分解整備



握索機3年分解整備



握索機3年検査

全リフト、中長期整備計画を策定し、索道設備の永続的な維持管理に努めていきます。

#### (5) 今後の計画目標

死傷事故0（ゼロ）を目標に、安全の維持並びに向上のため、年度別に施設・設備の保守及び改修計画をたて実施しております。また、グループ主催の安全マネジメントへ積極的に参加し、安全管理意識の向上を図るとともに、索道技術とサービス向上に努めています。今後も、従業員に対する安全教育・訓練を行い、ヒヤリ・ハット情報の収集と共有化を行い、安全意識の向上を目指し、更に、各種講習会等へ積極的に参加させ、技術レベルアップにも努めます。

### 3. 事故等の発生状況と再発防止措置

#### (1) 索道運転事故（索道人身事故）

平成26年度シーズン、索道運転事故の発生はありませんでした。

#### (2) 災害（地震や暴風雨、豪雪など）

平成26年度シーズン、災害による運行停止はありません。

尚、強風による安全確保のため、一時運行停止及び減速運転を行いました。

#### (3) インシデント（事故の兆候）

平成26年度シーズン、インシデントの発生は無く、中部運輸局への報告はありません。

#### (4) 行政指導等

平成26年度、監督官庁からの行政指導等はありませんでした。

## 4. 利用者の皆様にお願ひ

### (1) ゲレンデ内の注意事項とお願ひ

スキー・スノーボードはもともと雪山の中で大自然と共に楽しむスポーツです。その中には事故につながる恐れのある要素が多くあります。標示のあるなしにかかわらず、スキー場のコース内外の状況をよく判断し、事故を起こさないよう、また自然災害に巻き込まれないよう十分注意して滑走して下さい。

当スキー場では、事故を無くすよう常に努めていますが、安全のために大切なのは、何よりもまずスキーヤー・スノーボーダーの皆様の注意深い行動であることを忘れないで下さい。

1. 吹雪、強風、雨、霧、雷などの天候にはご注意願ひます。
2. 急斜面、凸凹、地形に注意願ひます。
3. アイスバーン、雪崩など雪の状態に注意願ひます。
4. 岩石、立木、自然の障害物への衝突に注意願ひます。
5. リフト施設、建物、雪上車輜など人工の障害物に注意願ひます。
6. 他のスキーヤー・スノーボーダーとの接触に注意願ひます。
7. お客様に合ったコースを選び怪我には十分注意願ひます。
8. スキー場内では、パトロール、係員の指示や忠告に従って下さい。
9. 当スキー場管理区域外での滑走は責任を負いかねます。
10. 当スキー場ではこの告知及びスキー場の行動規則の無視、軽視による事故には責任を負いかねます。
11. 他人に迷惑を与えるスキーヤー・スノーボーダーには退場していただく場合があります。

### (2) リフト乗降時の注意事項

リフトご利用の際には係員の誘導に従ひ、落ち着いてご乗車下さいますようお願い申し上げます。

## 5. 連絡先

めいほう高原開発株式会社は、お客様の期待に応えられるよう、お客様の立場にたったサービスの提供に努めています。皆様からお寄せいただいた声は真摯に受け止め、より信頼される索道をつくるために役立てます。安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見・ご感想を頂戴できれば幸いです。

〒501-4304

岐阜県郡上市明宝奥住字水沢上 3447 番地の 1

めいほう高原開発株式会社

索道お客様係

TEL 0575-87-2326

FAX 0575-87-2327

E-mail [info@meihoski.co.jp](mailto:info@meihoski.co.jp)

